

## 中・高ディベート部 指導方針

顧問 内間 早 俊

### 1、年間目標

- (1) ディベート活動を通じて、論理的思考、批判的思考の方法を訓練するとともに、実際の議論を通して表現力、他者理解力を身につける。
- (2) ディベート甲子園全国大会での上位入賞を目標に、仲間との議論作成を楽しむ。

### 2、指導方針

- (1) 練習は、平日3日、土日1日の週4日を原則とする。
- (2) ディベートが議論における勝利のみを目的としたゲームではなく、その活動そのものが社会に出て必要な技能であることを理解した上で楽しみながら訓練するよう心がける。
- (3) 世の中の動向に関心を持ち、ニュースに対して複眼的思考をするよう心がける。
- (4) 仲間や家族との連携を重視し、その存在に感謝する心を育てる。
- (5) 部活動と学習の両立を図るため、家庭での学習時間を確保するよう指導する。
- (6) 体罰や暴言等のない互いを尊重した指導に努める。
- (7) 主に室内での活動ではあるが、常に事故防止、安全配慮を徹底し室内熱中症などにも十分配慮する。

### 3、主な年間計画

- |        |   |
|--------|---|
| 4月～8月  | ディベート甲子園全国大会を目指した活動   |
| 8月～10月 | 合宿を通して大会反省および論題の総括と振り返りをおこなう。<br>基礎技術と基本ルールの確認をしながら、ディベート理論を学ぶ。 |
| 11月～2月 | 学内・学外向けのディベート講座を実施しながらディベート理論の理解、<br>基本知識、基本技術の完成を目指す。          |